



地域に学び、地域から支援を受け

豊かな体験・活動を推進

PTA活動本格化、地域に根差した教育

4月27日(土)に今年度のPTA総会が開催されました。総会では、すべての議案が承認され、事業が執行される見通しとなりました。また、その後の学級懇談会では、親子フォーラムの内容・日程等について話し合っていました。早い学年では、5月に開催していただいた学年もあります。学級委員の皆様には、お骨折りいただきありがとうございます。親子・教師のふれあい・交流が図られますよう、よろしくお願いいたします。



3年生では、14日(木)に北山で茶摘み体験を行いました。茶園の方や、保護者の方また公民館長さんからサポートを受けて、若い茶葉を摘みました。この茶摘み体験は、西大路小学校ならではの体験です。



5年生では、27日(月)に西大路の方の田んぼを借りて田植え体験を行いました。その際に、地域や公民館の方が植え方の指導をしてくださいました。

その他にも全校や幼稚園の子ども達がさつまいもを植える畑の畝づくりを公民館の方がしてくださるなど準備等のご支援も頂いています。このように、地域の方が陰ひなたとなって私たちの教育活動を支えてくださっています。これにより、教育が充実し、地域への愛着もわいてきます。大変感謝しています。今後も地域と連携し、子ども達に豊かな体験活動が育まれるよう努めていきますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



たてわり発会式、遠足で心一つに

4月26日(金)に今年度のたてわり発会式がありました。赤・青の2色に分かれて、リーダーの説明や色の旗の紹介があったり、メンバーの自己紹介をしたりしました。



心配していました雨もやみ、日野川ダムへたてわり遠足に出かけました。リーダーを先頭に歩き、日野川ダムを目指しました。昼食は、給食室で作られたおいしいお弁当を頂きました。その後、「ケイドロ」を楽しみ、帰校しました。たてわり活動は、本校の活動の柱です。運動会や色別遊びなど、このたてわりを基本として行います。この一年間、子ども達は、この色別の触れ合いを通して、異年齢活動の良さ、楽しさを味わっていきます。



朝陽同窓会総会が開催されました

5月14日(火)に今年度の「朝陽同窓会総会」が開催されました。今年度は、ゾリステン・ドライエック様による『夢に向かって』の音楽公演を体育館にて鑑賞しました。その後、会場を会議室に移し、総会が行われました。すべての議案が承認され、令和元年度の活動開始となりました。今年度も同窓会から児童図書や児童の安全に係る看板等にご支援を賜りました。この支援をもとに、通学路の危険箇所において、看板等を設置し、通行人や通行車両に安全の啓発に努めたいと思います。地域の皆様の温かいご支援、誠にありがとうございます。



〈文責 校長 正野新造〉